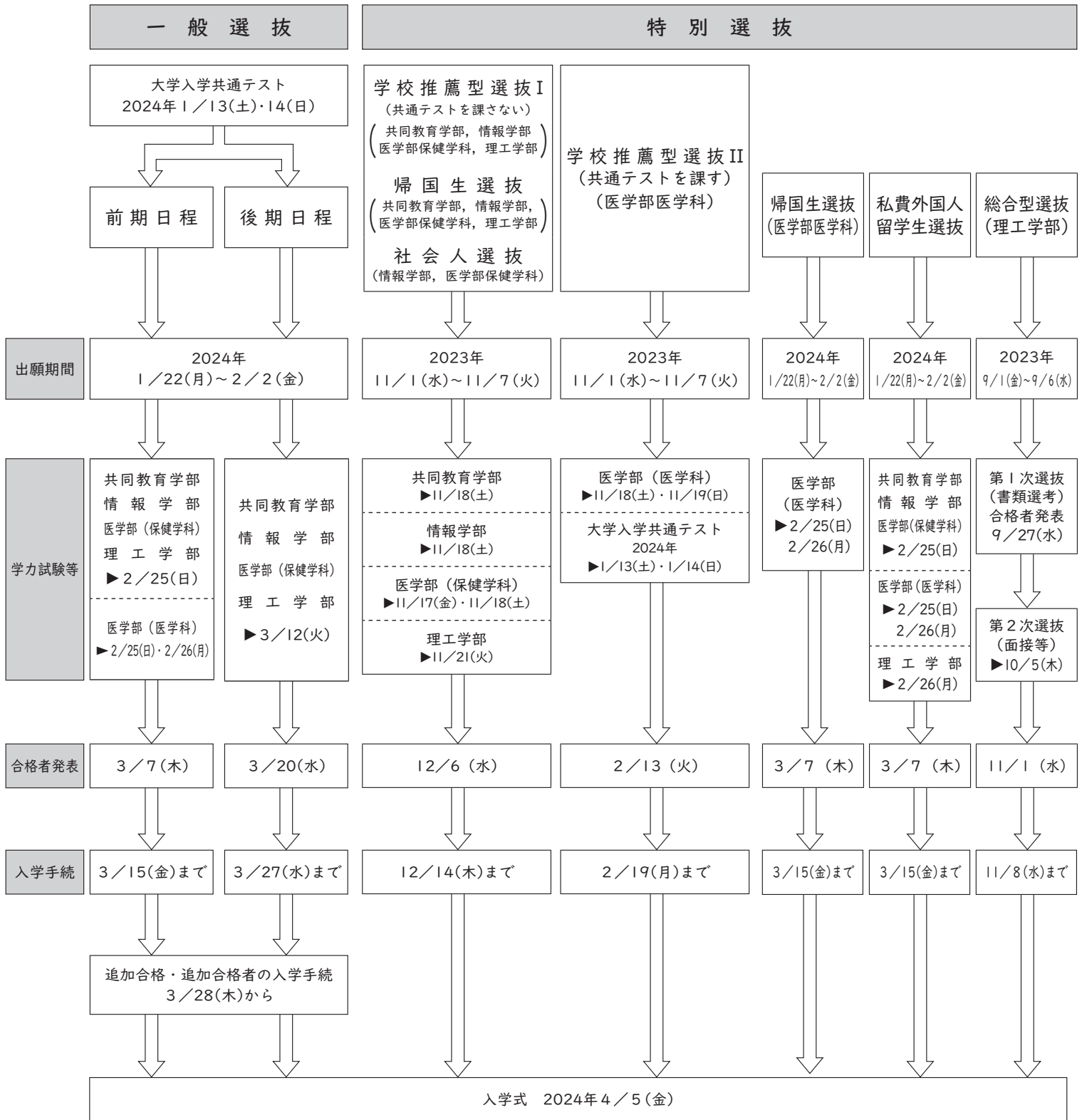


2024年度
(令和6年度)

入学者選抜に関する要項



群馬大学入学者選抜日程の概要



本学では、これらの入学者選抜のほか、編入学試験を実施します。

詳細については、ホームページ若しくは裏表紙「入学試験に関する問合せ先」の各学部入試担当係へ問合せってください。

共同教育学部英語専攻の入学者選抜の変更について

共同教育学部英語専攻では、以下のとおり、新たに学校推薦型選抜を実施し、後期日程を廃止します。学校推薦型選抜について、詳しくは、35 ページをご確認ください。

変更後	前期日程 10名	後期日程 0名	学校推薦型選抜 5名	計15名
変更前	前期日程 12名	後期日程 3名	学校推薦型選抜 0名	計15名

共同教育学部音楽専攻の入学者選抜の変更について

共同教育学部音楽専攻では、以下のとおり、新たに後期日程を実施します。後期日程について、詳しくは、35 ページをご確認ください。

変更後	前期日程 9名	後期日程 2名	学校推薦型選抜 2名	計13名
変更前	前期日程 9名	後期日程 0名	学校推薦型選抜 4名	計13名

共同教育学部保健体育専攻における入学者選抜方法の変更について

共同教育学部保健体育専攻では、以下の入学者選抜において、新たに野球を追加します。詳しくは、64、74 及び 96 ページをご確認ください。

学校推薦型選抜：出願要件のスポーツ種目において、「野球」を追加
一般選抜・私費外国人留学生選抜：実技試験で「野球」を実施

情報学部学校推薦型選抜のGFL特別枠出願要件の変更について

情報学部では、学校推薦型選抜のGFL 特別枠出願要件について、以下のとおり変更します。詳しくは、78 ページをご確認ください。

変更後	TOEFL-iBT：50点以上（Home Edition は除く）
変更前	TOEFL-iBT：42点以上（Home Edition は除く）

医学部保健学科学校推薦型選抜における面接の実施方法の変更について

医学部保健学科学校推薦型選抜における面接の実施方法について、以下のとおり変更します。詳しくは、82 ページをご確認ください。

変更後	個人面接／5分程度を複数回／面接員複数
変更前	集団面接／20分／面接員複数

「主体性・協働する態度」の評価について

群馬大学では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、以下のとおり取り扱います。

- ・面接を課す選抜については、面接時に主体性を評価します。
- ・面接を課さない選抜については、合否ラインで受験者が同点で並んだ場合、調査書等により、主体性を評価します。

目 次

入学者選抜に関する要項

群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	
共同教育学部	3
情報学部	18
医学部医学科	20
医学部保健学科	22
理工学部	31
1. 入学定員（募集人員）	35
2. 過年度の大学入学共通テストの成績	36
3. 複数受験について	36
4. 出願資格	36
5. 出願期間	37
6. 入学者選抜方法	37
別表1 2024年度群馬大学入学者選抜方法等（一般選抜）	38
別表2 2024年度群馬大学入学者選抜方法等（特別選抜）	41
別表3 2024年度群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について	43
[別紙] 音楽・美術・保健体育実技試験内容	63
7. 特別選抜	65
(1) 総合型選抜	65
(2) 学校推薦型選抜	66
(3) 帰国生選抜	84
(4) 社会人選抜	93
(5) 私費外国人留学生選抜	95
8. 障害等のある入学志願者との事前相談について	97
9. 入学資格審査について	97
10. 注意事項	97
11. 入試過去問題の利用について	97
12. 募集要項の発表時期	98
13. 2024年度群馬大学一般選抜の志願状況等の発表	98
14. 類及び進級について	98

本要項は、本学の入学者選抜に関する基本的な事項をまとめたものです。入学者選抜の詳細については、各募集要項を御確認ください。

群馬大学の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

<入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多面的な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般選抜（前期・後期）の他に、特別選抜として総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入学共通テスト、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に合否を判定します。

各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

共同教育学部

本学部は、次のような人の入学を歓迎します。

- 1 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人
- 2 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- 3 ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- 4 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- 5 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- 6 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人

<入学前に学習することが期待される内容>

高等学校における必修科目を理解していること（また、後に記載の各専攻における<入学前に学習することが期待される内容>を参照すること）

<入学者選抜の基本方針>

共同教育学部では上記素養を持つ学生を選抜するために、共通して行う入学者選抜方法では、次のような入学試験を実施します。（専攻個別の素養に関わる選抜方法については、後に記載の各専攻における<入学者選抜の基本方針>を参照すること）

○一般選抜 前期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○一般選抜 後期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、特別支援教育専攻）

1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○学校推薦型選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～6に対しては面接を課します。また調査書等出願書類を参考資料として総合的に判定します。

○私費外国人留学生選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課します。1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。また、6に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

（実施専攻：社会専攻、数学専攻、理科専攻、美術専攻、特別支援教育専攻）

1～6に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

全専攻共通

<人材育成の目標>

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

〔国語専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に人文科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 主体的かつ協働的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 国語教育に対して強い探究心を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

古文・漢文を含む国語全般についての科目を履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3 に対しては小論文を、1～4 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔社会専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に地理歴史科及び公民科の諸科目について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 人間社会の諸問題に幅広い探究心を持っている人
- 3 自らのことばで表現・発信しながらさまざまな立場の人々と積極的に議論できる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校で「世界史B」、「日本史B」、「地理B」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。
- ・ 高等学校で「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[英語専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解があり、特に英語の能力をバランスよく身に付けている人
- 2 論理的で柔軟な思考能力を持ち、直面する課題を正しく理解し、自ら判断し、自分の考えを表現する能力を持っている人
- 3 知的好奇心が旺盛で、探究心が強く、主体的に学び、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
- 4 様々な課題に対して、多様な人々と協働して取り組む姿勢がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 入学試験で選択した科目について基礎的知識と総合的理解力を有していることが望ましい。
- ・ 英検2級以上程度の力を付けておくことが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。また、1～4 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3 に対しては小論文を、1～4 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4 に対しては面接を課します。また、1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・調査書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔数学専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程（特に自然科学分野）について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 数学および数学教育に強い興味・関心がある人
- 3 直面する課題を正しく理解し、知識に基づき思考・判断し、自分の考えを表現することができる人
- 4 論理的で柔軟な思考能力を持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1、3、4 に対しては小論文を課します。1 及び2 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1、3、4 に対しては小論文を課します。1 及び2 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		

学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[理科専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程(特に理科)について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 自然科学と理科教育に対して強い興味・関心を持っている人
- 3 理科の知識に基づいた思考・判断ができ、それを論理的に表現できる人
- 4 周囲の人々と協働しながら、実験・観察に主体的に取り組むことができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

物理、化学、生物、地学のうち2科目及び数学Ⅲを履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～4 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3 に対しては小論文を、1～4 に対しては面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書、志願理由書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1～3 に対しては小論文を課します。1～4 に対しては面接を課します。また、出願書類(成績証明書・調査書、身上記録書等)を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[技術専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 小学校・中学校又は高等学校の教員となる強い意志を有し、在学中から児童・生徒の模範として行動できる人
- 2 論理的で柔軟な思考力を持っている人
- 3 科学技術やものづくりに対して強い興味・関心のある人
- 4 様々な学問分野について自ら積極的に学ぶ姿勢を持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む)を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類のうち志願理由書は1～4の判断資料とします。さらに推薦書と調査書を加え総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	志願理由書	○	○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[音楽専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に「芸術」を含む人文・社会科学分野において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 音楽理論をよく理解し、声楽・器楽等の十分な知識や技能を有している人
- 3 主体的に、そして多様な人々と協働して学ぶことができ、実践することができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

音楽Ⅰ・Ⅱ(あるいは同等の科目)を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書、志願理由書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1及び2に対しては実技を課します。また、1～3に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[美術専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に芸術を含む人文・社会科学分野等において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 美術の基礎的な造形表現能力を持ち、美術と社会との関係を深く考えることができる人
- 3 主体的に学び、協働して取り組む姿勢を持っている人
- 4 創造活動や新たな課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 美術Iを履修していることが望ましい。
- ・ 美術館等に行くことを通して社会や教育における美術の働きについて考える習慣を身に付けていることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

〔家政専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に家庭科や自然科学・社会科学分野の知識と総合的理解力を持っている人
- 2 家政学及び生活科学について主体的に探究し、自分の考えを表現しながら多様な人々と協働して学べる人
- 3 生活問題や新しい課題に対して自ら思考・判断し、積極的に取り組む意欲のある人

<入学前に学習することが期待される内容>

家庭科、化学や生物などの自然科学分野、公民や歴史などの社会科学分野の知識を有していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔保健体育専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 保健体育及び運動・スポーツ活動に興味を持ち、それらに関する基礎的な知識・技能を有する人
- 2 保健体育及び運動・スポーツ活動に関わる課題を見出し、課題解決に向けて思考・判断、表現しながら、粘り強く努力する人
- 3 教職を目指すために、主体的かつ協働的に学ぼうとする人
- 4 子どもたちとともに運動の楽しさや喜びを味わえる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校までの保健体育に関する基礎的知識を有している。
- ・ 運動やスポーツ活動における基礎体力及び運動技能を有している。
- ・ 自信を持って実践できる運動やスポーツ活動の経験を有している。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては小論文を課し、スポーツ活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	スポーツ活動調査書	○		
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔教育専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題に対する強い探究心を有している人
- 3 教科外の諸活動にも積極的に参加し、多くの人と関わって物事に取り組む経験をしてきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔教育心理専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題について、様々な観点から思考・判断・表現する力を有している人
- 3 他者とともに物事に主体的に取り組むことを通して成長してきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、調査書を参考とします。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[特別支援教育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 主体的に学ぶ姿勢と、教員にふさわしい論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 特別支援教育に対し、強い意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

特別支援教育に携わる教員にふさわしい、読解・記述の能力、各教科の基礎知識を備えていること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

情報学部

<人材育成の目標>

人工知能(AI)やIoTを含む先端技術の創出・利活用を可能とする知識基盤を備え、人文科学・社会科学の知見から情報社会における課題を発見し、情報科学とデータサイエンスの知識を総合することで、持続可能でインクルーシブな社会(Society5.0)の発展と課題解決に寄与できる人材の育成を目指す。

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある人
- 2 情報学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的な好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている人
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

人文情報プログラムあるいは社会共創プログラムを選択しようとする者は、外国語能力の向上と多文化の理解に関心があることが望まれる。また、データサイエンスプログラムあるいは計算機科学プログラムを選択しようとする者は、自然科学、中でも数学を基礎とする分野に強い探求心を持っていることが望まれる。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1 及び3 に対しては学力試験を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1 及び3 に対しては小論文を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び3 に対しては小論文を、2～6 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1 及び3 に対しては学力試験を、2～6 に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1 及び3 に対しては小論文と学力試験を、2～6 に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1 及び3 に対しては小論文と学力試験を、2～6 に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1 及び3 に対しては小論文を、2～6 に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書			○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	学力試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	学力試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	学力試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	面接時の参考資料として利用		

必ずお読みください

医学部医学科

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることをふまえ、医学生として、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって自己研鑽に励むことができる人

- 1 豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身につけることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人
- 2 医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人
- 3 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

<入学前に学習することが期待される内容>

特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理(物理基礎を含む)、化学(化学基礎を含む)、生物(生物基礎を含む)である。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3に対しては大学入学共通テストと学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。

○学校推薦型選抜

3に対しては大学入学共通テストを課し、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書、適正資質調査書、志願理由書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、3に対しては学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

3に対しては学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○2年次編入学

1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力検査(数学、理科)	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・ 志願理由書(地域医療 枠志願者のみ)	面接時の参考資料として利用		

学校推薦型 選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○	○	○
	推薦書		○	○
	適正資質調査書		○	○
	志願理由書（地域医療枠志願者のみ）		○	○
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	学力検査（数学、理科）	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	面接時の参考資料として利用		
帰国生選抜	学力検査（数学、理科）	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
2年次編入学	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類等	面接時の参考資料として利用		

医学部保健学科

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学修を通して、学士(看護学・保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[看護学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(看護学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○

学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

〔検査技術科学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 臨床検査技師・細胞検査士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		

社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[理学療法学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 理学療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類(調査書)により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類(調査書)により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

〔作業療法学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

理工学部

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、物質・環境類の教育プログラムを選択しようとする者は、特に理科に関心があることが望まれる。また、電子・機械類の教育プログラムを選択しようとする者は、物理学、数学及び化学に関心を持っていることが望まれる。

[物質・環境類]

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、特に理科に関心があることが望まれる。

<入学前に学習することが期待される内容>

数学については、数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、Bを履修していることが望ましい。理科については、物質・環境類では化学、物理あるいは生物を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅲに対しては学力試験を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「理科に関心があること」については調査書で評価します。

○一般選抜 後期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅵに対しては面接を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「理科に関心があること」については調査書で評価します。

○学校推薦型選抜

《一般枠》

Ⅰ～Ⅵ及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書等）を加え、総合して判定します。

《GFL 特別枠（一般枠との併願を含む）》

Ⅰ～Ⅵ及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、英語外部検定試験の成績）を加え、総合して判定します。

○総合型選抜

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、志望理由書、自己推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。さらに、英語外部検定試験の成績及び成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び人物調書を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
総合型選抜	面接	○	○	○
	調査書・志望理由書 ・自己推薦書	○	○	○
学校推薦型 選抜	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志望理由書（※） ・英語外部検定試験 の成績（※） ※は GFL 特別枠志願 者及び併願で出願す る者のみ	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
	英語外部検定試験の 成績	○		
帰国生選抜	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	面接	○	○	○
	成績証明書及び 人物調書	○	○	○

[電子・機械類]

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
 - 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
 - 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
 - 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
 - 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
 - 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。
- さらに、物理学、数学及び化学に関心を持っていることが望まれる。

<入学前に学習することが期待される内容>

数学については、数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、Bを履修していることが望ましい。理科については、電子・機械類では物理あるいは化学を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅲに対しては学力試験を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」については調査書で評価します。

○一般選抜 後期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅵに対しては面接を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」については調査書で評価します。

○学校推薦型選抜

《一般枠》

Ⅰ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書等）を加え、総合して判定します。

《GFL特別枠（一般枠との併願を含む）》

Ⅰ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、英語外部検定試験の成績）を加え、総合して判定します。

○総合型選抜

Ⅰ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、志願理由書、自己推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。Ⅰ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。さらに、英語外部検定試験の成績及び成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

Ⅰ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

Ⅰ～Ⅵ及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び人物調書を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
総合型選抜	面接	○	○	○
	調査書・志望理由書 ・自己推薦書	○	○	○
学校推薦型 選抜	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志望理由書(※) ・英語外部検定試験 の成績(※) ※はGFL特別枠志願 者及び併願で出願す る者のみ	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
	英語外部検定試験の 成績	○		
帰国生選抜	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	面接	○	○	○
	成績証明書及び 人物調書	○	○	○

1. 入学定員（募集人員）

学部	学科・課程・専攻・類		〔出願区分〕	入学定員	募 集 人 員						
					特 別 選 抜					一 般 選 抜	
					総 合 型	学 校 推 薦 型	帰 国 生	社 会 人	私 費 外 国 人 留 学 生	前 期 日 程	後 期 日 程
共同教育学部	人文社会系	国語専攻	攻	190	—	5	—	—	若干名	14	2
		社会専攻	攻	—	4	若干名	—	若干名	15	3	
		英語専攻	攻	—	5	—	—	若干名	10	—	
	自然科学系	数学専攻	攻	—	8	若干名	—	若干名	11	2	
		理科専攻	攻	—	3	若干名	—	若干名	16	3	
		技術専攻	攻	—	1	—	—	若干名	6	2	
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	攻	—	2	—	—	若干名	9	2	
		美術専攻	攻	—	2	若干名	—	若干名	7	3	
		家政専攻	攻	—	—	—	—	若干名	9	3	
	教育人間科学系	保健体育専攻	攻	—	3	—	—	若干名	11	3	
		教育専攻	攻	—	2	—	—	若干名	3	—	
		教育心理専攻	攻	—	2	—	—	若干名	3	—	
		特別支援教育専攻	攻	—	5	若干名	—	若干名	8	3	
	計				190	—	42	若干名	—	若干名	122
情報学部	情報学		科	170	—	50 ^{注4}	若干名	若干名	若干名	96	24 ^{注5}
	計				170	—	50	若干名	若干名	若干名	96
医学部	医学科		〔一般枠〕	90	—	25	若干名	—	若干名	65	—
			〔地域医療枠〕	0(18)	—	0(12) ^{注6}	—	—	—	0(6) ^{注6}	—
			小計	90(108)	—	25(37)	若干名	—	若干名	65(71)	—
	保健学科	看護学専攻	攻	80	—	30	若干名	若干名	若干名	33	17
		検査技術科学専攻	攻	40	—	9	若干名	若干名	若干名	22	9
		理学療法学専攻	攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	8	4
作業療法学専攻		攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	8	4	
小計				160	—	55	若干名	若干名	若干名	71	34
計				250(268)	—	80(92)	若干名	若干名	若干名	136(142)	34
理工学部	物質・環境類		類	285	5	90 ^{注7}	若干名	—	若干名	162	28
	電子・機械類		類	185	7	55 ^{注7}	若干名	—	若干名	105	18
	計				470	12	145	若干名	—	若干名	267
合計				1,080 (1,098)	12	317 (329)	若干名	若干名	若干名	621 (627)	130

- 注1 総合型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、学校推薦型選抜の募集人員に、この満たない人数を加えます。
- 注2 学校推薦型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。
- 注3 前期日程の募集人員には、帰国生選抜及び社会人選抜の募集人員若干名を含みます。
- 注4 情報学部情報学科の学校推薦型選抜の募集人員には、プログラム特別枠最大で20名及びGFL特別枠若干名を含みます。
- 注5 情報学部情報学科の後期日程の募集人員24名は、概ね小論文重視型12名及び大学入学共通テスト重視型12名とします。
- 注6 医学部医学科の地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。
- 注7 理工学部各類の学校推薦型選抜の募集人員には、GFL特別枠若干名を含みます。

2. 過年度の大学入学共通テストの成績

過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

3. 複数受験について

(1) 国立大学・学部への出願

志願者は、一般選抜においては、「前期日程」、「後期日程」からそれぞれ1つの計2つの大学・学部に出願することができます。

※公立大学においては、協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

(2) 学内併願

本学では、前期・後期の学内併願を各学部ともに認めます。ただし、特別選抜については、同一日程の特別選抜を併せて受験することはできません。

4. 出願資格

(1) 一般選抜については、次の①から⑩のいずれかに該当し、本学が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者とします。

- ① 高等学校を卒業した者又は2024年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 中等教育学校を卒業した者又は2024年3月31日までに卒業見込みの者
- ③ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2024年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2024年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達する者
- ⑨ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- ⑩ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに18歳に達する者

※上記⑨又は⑩によって本学の出願資格を得ようとする者は、「9. 入学資格審査について」（97ページ）を参照してください。

(2) 総合型選抜については、別に定める出願資格及び出願要件（65ページ）とし、大学入学共通テストは課しません。

(3) 学校推薦型選抜については、次の①から③のいずれかに該当し、医学部医学科については、指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者とします。なお、共同教育学部、情報学部、医学部保健学科、理工学部については、大学入学共通テストは課しません。また、出願要件（66～83ページ）は別に定めます。

- ① 2024年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者（2023年度中に卒業した者又は卒業見込みの者を含む。）
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月31日までに修了見込みの者（2023年度中に修了した者又は修了見込みの者を含む。）
 - ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年度中に修了又は修了見込みの者
- (4) 帰国生、社会人及び私費外国人留学生選抜については、別に定める出願要件（84～96ページ）とし、大学入学共通テストは課しません。

5. 出願期間

- | | |
|--|-------------------------|
| (1) 特別選抜（総合型選抜） | 2023年9月1日(金)から9月6日(水) |
| (2) 特別選抜（学校推薦型（共同教育学部、情報学部、医学部医学科、医学部保健学科、理工学部）
（帰国生（共同教育学部、情報学部、医学部保健学科、理工学部）
（社会人（情報学部、医学部保健学科）） | 2023年11月1日(水)から11月7日(火) |
| (3) 一般選抜・特別選抜（帰国生（医学部医学科）、私費外国人留学生選抜） | 2024年1月22日(月)から2月2日(金) |

6. 入学者選抜方法

各入試の選抜方法は次のとおりです。

(1) 一般選抜

大学入学共通テスト及び個別学力検査等（本学の各学部・学科等が指定する学力試験、小論文、面接、実技試験等）の成績並びに調査書を総合して判定します。

- ① 各学部・学科等の入学者選抜方法等は、別表1（38～40ページ）を参照してください。
- ② 各学部・学科等の一般選抜の実施教科・科目等は、別表3（43～62ページ）又は別紙〔音楽・美術・保健体育実技試験内容〕（63・64ページ）を参照してください。

別表3（43～62ページ）の教科・科目名等に使用してある次の表示は、それぞれカッコ内の語を表しています。

国（国語）、地歴（地理歴史）、世（世界史）、日（日本史）、現社（現代社会）、倫（倫理）、政経（政治・経済）、倫・政経（倫理、政治・経済）、数（数学）、簿（簿記・会計）、情報（情報関係基礎）、理（理科）、物基（物理基礎）、化基（化学基礎）、生基（生物基礎）、地基（地学基礎）、物（物理）、化（化学）、生（生物）、外（外国語）、英（英語）、独（ドイツ語）、仏（フランス語）、中（中国語）、韓（韓国語）

(2) 特別選抜

別表2（41・42ページ）及び次の①～⑤のとおり参照してください。

- ① 総合型選抜は、65ページを参照してください。
- ② 学校推薦型選抜は、66～83ページを参照してください。
- ③ 帰国生選抜は、84～92ページを参照してください。
- ④ 社会人選抜は、93・94ページを参照してください。
- ⑤ 私費外国人留学生選抜は、95・96ページを参照してください。

2024年度群馬大学入学者選抜方法等（一般選抜）

選抜方法等			個別学力検査等							専門学科・総合学科卒業生入試	個別学力検査等の日程	備考 (欠員の補充の方法等)
			学 力 試 験 を 課 す る	実技試験等				2段階選抜				
				実 技 試 験 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 を 課 す る	外国語 におけるリス ニング テスト を課す る	主として、調 査書の内容と 大学入学共通 テストの成績 により第1段 階選抜を行 い、その合格 者について更 に必要な検査 等を行う	第1段階の選 抜による合格 者数			
学部・学科・専攻等			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
共同教育学部	人文社会系	国語専攻	前期	×	×	○	○	×	実施しない	実施しない	前期日程 2月25日(日)	注参照
			後期	×	×	○	×	×				
		社会専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	×	×	○	×	×				
		英語専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	実施しない								
	自然科学系	数学専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	×	×	○	×	×				
		理科専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	×	×	○	×	×				
		技術専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	×	×	○	×	×				
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	前期	×	○	○	○	×				
			後期	×	○	○	×	×				
		美術専攻	前期	×	○	○	○	×				
			後期	×	○	○	×	×				
	教育人間科学系	家政専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	×	×	○	×	×				
		保健体育専攻	前期	×	○	○	○	×				
			後期	×	○	○	×	×				
教育人間科学系	教育専攻	前期	×	×	○	○	×					
		後期	実施しない									
	教育心理専攻	前期	×	×	○	○	×					
		後期	実施しない									
特別支援教育専攻	前期	×	×	○	○	×						
	後期	×	×	○	×	×						

2024年度群馬大学入学者選抜方法等（一般選抜）

選抜方法等		個別学力検査等							専門 学科・ 総合学 科卒業 生選抜	個別学 力検 査等 の 日 程	備考 (欠員の 補充の 方法等)	
		学 力 試 験 を 課 す る	実技試験等				2段階選抜					
			実 技 試 験 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国語 におけ るリス ニング テスト を課す る	主として、調 査書の内容と 大学入学共通 テストの成績 により第1段 階選抜を行 い、その合格 者について更 に必要な検査 等を行う	第1段階の選 抜による合格 者数				定 員 に 対 す る 倍 率
学部・学科・専攻・類等												
情報学部	情報学科	前期	○	×	×	×	×	実施しない		実施しない	前期日程 2月25日(日)	注参照
		後期	×	×	×	○	×				後期日程 3月12日(火)	
医学部	医学科	前期	○	×	○	○	×	○	約3倍	実施しない	前期日程 2月25日(日) ~26日(月)	注参照
		後期	実施しない								注3参照 一般枠： 189名程度 地域医療枠： 24名程度	
保健学科	看護学専攻	前期	×	×	×	○	×	実施しない		実施しない	前期日程 2月25日(日)	注参照
		後期	×	×	×	○	×					
	検査技術科学専攻	前期	×	×	×	○	×					
		後期	×	×	×	○	×					
	理学療法学専攻	前期	×	×	×	○	×					
		後期	×	×	×	○	×					
作業療法学専攻	前期	×	×	×	○	×						
	後期	×	×	×	○	×						
理工学部	物質・環境類	前期	○	×	×	×	×	実施しない		実施しない	前期日程 2月25日(日)	注参照
		後期	×	×	○	×	×					
	電子・機械類	前期	○	×	×	×	×					
		後期	×	×	○	×	×					

注1 入学手続期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者の決定を行い、更に欠員が生じた場合は、欠員補充第2次募集を行う。

注2 一般選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。

注3 一般枠と地域医療枠の志願者数の合計が、前期日程の募集人員の3倍を超えた場合は、2段階選抜を実施することがあります。その場合、一般枠で189名程度、地域医療枠で24名程度の志願者を、第1段階の選抜による合格者とします。

注4 志望順位をつけての出願については、40ページを参照してください。

志望順位について

次の学部・専攻は、志望順位をつけて、出願することができます。

1 共同教育学部

課程	日程	系	専攻	志望方法		
学校教育養成課程	前期日程	人文科学系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。		
			社会専攻			
			英語専攻			
		自然科学系	数学専攻		左記の3専攻を組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。	
			理科専攻			
			技術専攻			
		教育人間科学系	教育専攻			左記の3専攻を組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			教育心理専攻			
			特別支援教育専攻			
	後期日程	人文科学系	国語専攻	左記の2専攻を組み合わせて第1、第2志望とすることができます。 なお、第1志望のみとすることもできます。		
			社会専攻			
		自然科学系	数学専攻			
理科専攻						
技術専攻						

※第2志望以降で合格した場合は、卒業に必要な免許種は、合格した専攻に合わせたものになります。

2 医学部保健学科

日程	専攻	志望方法
前期日程	理学療法学専攻	理学療法学専攻及び作業療法学専攻を組み合わせて第1、第2志望とすることができます。 なお、第1志望のみとすることもできます。
後期日程	作業療法学専攻	

2024年度群馬大学入学者選抜方法等（特別選抜）

選抜方法等		学校推薦型選抜 注1									学校推薦型選抜募集人員	総 合 型 選 抜 注2	帰国生・社会人等のための特別選抜 注3				備考
		入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力試験を免除し調査書を主な資料として判定する											帰国生	中国 引揚 者等	社 会 人	私費 外国 人留 学生	
		個別学 力検査 等を免 除し、 大学入 学共通 テスト を課す る	個別学 力検査 等及び 大学入 学共通 テスト を免除 する	実技試験等					そ の 他								
実技 試験 を課 する	面 接 を 行 う			小 論 文 を 課 す る	外 国 語 に お け る リス ニ ング テ スト を 課 す る	5名											
学部・学科・専攻・類等	人文社会系	国語専攻	×	○	×	○	○	×	×	5名	実施しない 若干名 実施しない 若干名 実施しない 若干名 実施しない 若干名	若干名	若干名	若干名			
		社会専攻	×	○	×	○	○	×	×	4名							
		英語専攻	×	○	×	○	○	×	×	5名							
	自然科学系	数学専攻	×	○	×	○	○	×	×	8名							
		理科専攻	×	○	×	○	○	×	×	3名							
		技術専攻	×	○	×	○	○	×	×	1名							
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	×	○	○	○	×	×	×	2名							
		美術専攻	×	○	○	○	×	×	×	2名							
		家政専攻	実施しない														
	教育人間科学系	保健体育専攻	×	○	×	○	○	×	×	3名							
		教育専攻	×	○	×	○	○	×	×	2名							
		教育心理専攻	×	○	×	○	○	×	×	2名							
		特別支援教育専攻	×	○	×	○	○	×	×	5名							

2024年度群馬大学入学者選抜方法等（特別選抜）

選抜方法等 学部・学科・専攻・類等		学校推薦型選抜 注1								総 合 型 選 抜 注2	帰国生・社会人等のための特別選抜 注3				備考	
		入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力試験を免除し調査書を主な資料として判定する									学校推薦型選抜募集人員	帰国生	中国引揚者等	社会人		私費外国人留学生
		個別学力検査等を免除し、大学入学共通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実技試験等					その他							
実技試験を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する													
情報学部	情報学科	×	○	×	○	○	×	×	50名	実施しない	若干名	実施しない	若干名	若干名		
	医学科	一般枠	○	×	×	○	○	×	×		25名	若干名	実施しない	若干名		
		地域医療枠	○	×	×	○	○	×	×		注4 (12名)					
	保健学部	看護学専攻	×	○	×	○	○	×	×		30名	若干名	実施しない	若干名	若干名	
		検査技術科学専攻	×	○	×	○	○	×	×		9名					
理学療法学専攻		×	○	×	○	○	×	×	8名							
理工学部	物質・環境類	×	○	×	○	×	×	×	90名	5名	若干名	実施しない	若干名			
	電子・機械類	×	○	×	○	×	×	×	55名	7名						

注1 学校推薦型選抜については、66～83ページを参照してください。

注2 総合型選抜については、65ページを参照してください。

注3 帰国生・社会人等のための特別選抜については、84～94ページ、私費外国人留学生選抜については、95・96ページを参照してください。

注4 医学部医学科の地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。

2024年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）

別表3

学部・学科等名 及び入学定員等 〔2023年度〕 志願倍率	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
共同教育学部 148人 前期 122 後期 26 〔3.6〕 学校教育教員養成課程 人文社会系	国語 16人 前期 14 後期 2	前期	国 地歴 公民 2月25日	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 ※ただし, 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから少なくとも1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	小論文 面接(集団面接/約30分/面接員複数/口頭試問含む)
		後期	国 地歴 公民 数理 外 3月12日	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	面接(集団面接/約30分/面接員複数/口頭試問含む)
	社会 18人 前期 15 後期 3	前期	国 地歴 公民 2月25日	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 ※ただし, 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから少なくとも1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	小論文 面接(集団面接/約30分/面接員複数/口頭試問含む)
		後期	国 地歴 公民 数理 外 3月12日	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	面接(集団面接/約30分/面接員複数/口頭試問含む)
	英語 10人 前期 10	前期	国 地歴 公民 2月25日	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 ※ただし, 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから少なくとも1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	小論文 面接(集団面接/約30分/面接員複数/口頭試問含む)

の実施教科・科目等について

(1/7)

2段階 選 抜	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別の選 抜方法等
	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計	
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200				800	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等						300		100	400		
	計	200	200		100	100	200	300	100	1200		
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200			800		
	個別学力検査等								※			
	計	200	200		100	100	200			800		
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200			800	推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充	
	個別学力検査等						300		100	400		
	計	200	200		100	100	200	300	100	1200		
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200			800		
	個別学力検査等								※			
	計	200	200		100	100	200			800		
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200			800	外国人 追加合格 欠員補充	
	個別学力検査等						300		100	400		
	計	200	200		100	100	200	300	100	1200		

共同教育学部 人文社会系注意事項

注1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等）を組み合わせて選択することはできません。
- (2) 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- (3) 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の科目の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合、第1解答科目の成績を用います。

注2 個別学力検査等について

- (1) 「小論文」については、次のとおりです。
 - ① 全専攻についての共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻において、もう1題の共通問題を課します。
 - ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
 - ③ 出題の範囲は、特に限定しません。
- (2) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- (3) 後期の面接(※印)は総合判定の資料とします。

注3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。

「空白ページ」

2024年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）

別表3

学部・学科等名 及び入学定員等 〔2023年度〕 志願倍率	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
共同教育学部 148人 前期 122 後期 26 〔3.6〕 学校教育教員養成課程 自然科学系	数学	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B【必須】 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	小論文 面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	その他	面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）
	理科	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B【必須】 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	小論文 面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	その他	面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）
	技術	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B【必須】 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	小論文 面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	その他	面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）

の実施教科・科目等について

(2/7)

		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選 抜方法等
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							300		100	400	
	計	200	*100	*100	200	200	200	300		100	1300	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	300	200	200				1000	
	個別学力検査等								※			
	計	200	*100	*100	300	200	200				1000	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							300		100	400	
	計	200	*100	*100	200	200	200	300		100	1300	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	300	200	200				1000	
	個別学力検査等								※			
	計	200	*100	*100	300	200	200				1000	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							300		100	400	
	計	200	*100	*100	200	200	200	300		100	1300	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	300	200	200				1000	
	個別学力検査等								※			
	計	200	*100	*100	300	200	200				1000	

共同教育学部 自然科学系注意事項

注1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目(「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等)を組み合わせることはできません。
- (2) 「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- (3) 後期日程の「理科」については、2科目受験している場合、第1解答科目の成績を用います。

注2 個別学力検査等について

- (1) 「小論文」については、次のとおりです。
 - ① 全専攻についての共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻において、もう1題の共通問題を課します。
 - ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
 - ③ 出題の範囲は、特に限定しません。
- (2) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- (3) 後期日程の面接(※印)は総合判定の資料とします。

注3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

- (1) 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。
- (2) 後期日程では、大学入学共通テストの配点について、「数学」に傾斜配点(×1.5)、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- (3) 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

「空白ページ」

2024年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）

別表3

学部・学科等名 及び入学定員等 〔2023年度〕 志願倍率		学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
共同教育学部 148人 前期 122 後期 26 〔3.6〕	音楽 11人 前期 9 後期 2	前期 2月25日	国 地歴	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1	その他	実技 小論文 面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）
		後期 3月12日	公民 数 理	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I, 数I・数A } から1 数II, 数II・数B } から1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 } イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ	その他	実技 面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）
	美術 10人 前期 7 後期 3	前期 2月25日	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目又は5教科6科目〕	その他	実技 小論文 面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）
		後期 3月12日			その他	実技 面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）
	家政 12人 前期 9 後期 3	前期 2月25日	国 地歴	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから1 } から1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 } イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ	その他	小論文 面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）
後期 3月12日		公民 数 理 外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目又は5教科6科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）	
保健体育 14人 前期 11 後期 3	前期 2月25日	国 地歴	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから1 } から1 ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 } イ 物, 化, 生, 地学から1 } ア又はイ	その他	実技 小論文 面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）	
	後期 3月12日	公民 数 理 外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目又は5教科6科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	実技 面接（集団面接／約30分／面 接員複数／口頭試験含む）	

の実施教科・科目等について

(3/7)

		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選 抜方法等
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	100	100	200				700	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							200	300	100	600	
	計	200	*100	*100	100	100	200	200	300	100	1300	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	100	100	200				700	
	個別学力検査等								350	※	350	
	計	200	*100	*100	100	100	200		350		1050	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	100	100	200				700	推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							200	300	100	600	
	計	200	*100	*100	100	100	200	200	300	100	1300	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	100	100	200				700	追加合格 欠員補充
	個別学力検査等								350	※	350	
	計	200	*100	*100	100	100	200		350		1050	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	100	100	200				700	外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							300		100	400	
	計	200	*100	*100	100	100	200	300		100	1100	
	大学入学共通テスト	200	200		100	200	200				900	
	個別学力検査等									※		
	計	200	200		100	200	200				900	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	100	100	200				700	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							200	400	100	700	
	計	200	*100	*100	100	100	200	200	400	100	1400	
	大学入学共通テスト	200	200		100	200	200				900	
	個別学力検査等								100	※	100	
	計	200	200		100	200	200		100		1000	

共同教育学部 芸術・生活・健康系注意事項

注1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等）を組み合わせず選択することはできません。
- (2) 前期日程の各専攻及び後期日程の音楽専攻・美術専攻における「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- (3) 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- (4) 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の科目の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合、第1解答科目の成績を用います。

注2 個別学力検査等について

- (1) 「実技」の試験内容については、別紙「音楽・美術・保健体育実技試験内容」63・64ページを参照してください。
- (2) 「小論文」については、次のとおりです。
 - ① 全専攻についての共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻において、もう1題の共通問題を課します。
 - ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
 - ③ 出題の範囲は、特に限定しません。
- (3) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- (4) 後期日程の面接(※印)は総合判定の資料とします。

注3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

- (1) 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。
- (2) 後期日程の家政専攻及び後期日程の保健体育専攻では、大学入学共通テストの配点について、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- (3) 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

「空白ページ」

2024年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）

別表3

学部・学科等名 及び入学定員等 〔2023年度〕 〔志願倍率〕	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
共同教育学部 148人 前期 122 後期 26 〔3.6〕	教育 3人 前期 3	前期 2月25日	国	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2	その他	小論文 面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）
			公民			
	教育心理 3人 前期 3	前期 2月25日	数	数I, 数I・数A } から1 数II, 数II・数B } から1	その他	小論文 面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）
			理	ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 } ア 又は イ 物, 化, 生, 地学から1 } イ		
特別支援 教育 11人 前期 8 後期 3	前期 2月25日	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕	その他	小論文 面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）	
		国	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2			
	後期 3月12日	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2	その他	面接（集団面接／約30分／面接員複数 ／口頭試問含む）	
		数	数I, 数I・数A } から1 数II, 数II・数B } から1			
		理	ア 物基, 化基, 生基, 地基から2 } ア 又は イ 物, 化, 生, 地学から1 } イ			
		外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕 若しくは〔6教科6科目又は6教科7科目〕			

共同教育学部 教育人間科学系注意事項

〔注〕1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等）を組み合わせて選択することはできません。
- (2) 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- (3) 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の科目の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合、第1解答科目の成績を用います。

〔注〕2 個別学力検査等について

- (1) 「小論文」については、次のとおりです。
 - ① 全専攻についての共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻において、もう1題の共通問題を課します。
 - ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
 - ③ 出題の範囲は、特に限定しません。
- (2) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- (3) 後期日程の面接(※印)は総合判定の資料とします。

〔注〕3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。

の実施教科・科目等について

(4/7)

		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計	
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200				800	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							300		100	400	
	計	200	200		100	100	200	300		100	1200	
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200				800	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							300		100	400	
	計	200	200		100	100	200	300		100	1200	
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200				800	推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							300		100	400	
	計	200	200		100	100	200	300		100	1200	
	大学入学共通テスト	200	200		100	100	200				800	
	個別学力検査等									※		
	計	200	200		100	100	200				800	

2024年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）

別表3

学部・学科等名 及び入学定員等 〔2023年度〕 志願倍率		学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名			個別学力検査等	
			※ 教科	科目名等		教科等	科目名等
情報学部 120人 前期 96 後期 24 〔4.6〕	情報学科 120人 前期 96 後期 24 〔注〕3(3) 小論文 重視型 12 大学入学 共通テスト 重視型 12	前期 2月25日	a	国	国【必須】	数 外	数学(「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B」 又は「数Ⅰ,数Ⅱ,数Ⅲ,数A, 数B」から1) 英語(コミュニケーション英語 基礎,コミュニケーション英語 Ⅰ,コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ,英 語表現Ⅰ,英語表現Ⅱ)
				地歴	世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B }から2		
		後期 3月12日	b	数	数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1	ア又はイ	小論文
理	ア.物基,化基,生基,地基から2 イ.物,化,生,地学から1						
		3月12日	c	外	英,独,仏,中,韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕	ウ又はエ	小論文
				国	国【必須】		
				地歴	世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B }から1		
				公民	現社,倫,政経,倫・政経から1		
				数	数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1		
				理	ウ.物基,化基,生基,地基から2 物,化,生,地学から1		
				外	エ.物,化,生,地学から2 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕		

※ 大学入学共通テストの利用教科・科目は、前期・後期ともa～cのいずれかの型になります。

情報学部注意事項

〔注〕1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等）を組み合わせて選択することはできません。
- (2) 理科の「基礎を付した科目」を利用する場合は、任意の2科目を必ず選択解答してください。（「基礎を付した科目」を1科目のみ選択することはできません。）
- (3) 理科については、cのウの場合、同一名称を付した科目（「物理」と「物理基礎」等）を選択することができます。
- (4) 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について、a～cの型を超えて受験した場合は、以下の取扱いとします。
 - ア) 「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」の「物基、化基、生基、地基」及び「物、化、生、地学」を受験している場合は、「地理歴史及び公民の第1解答科目」の成績及び「地理歴史及び公民の第2解答科目」、「物基、化基、生基、地基」、「物、化、生、地学」のうち「高得点の2科目（ただし、「物基、化基、生基、地基」は2科目の合計点を1科目として取扱う）」の成績を用います。
 - イ) 「地理歴史」、「公民」から2科目及び「理科」の「物、化、生、地学」から2科目を受験している場合は、「地理歴史及び公民の第1解答科目」の成績、「理科の第1解答科目」の成績及び「他の2科目のうち高得点の科目」の成績を用います。

〔注〕2 個別学力検査等について

「小論文」については、以下の2種類の問題から1つを選択します。

- ・文系型：広く現代社会に関する関心度と理解度をみるとともに、勉学に必要な長文読解力、論理的思考力、文章表現力を試す問題
- ・理系型：事象を数理モデル化し、必要なデータを活用して合理的な解を得て、その解や解の導出過程を筋道立てて論理的に説明する能力をみる問題

の実施教科・科目等について

(5/7)

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												特別の選抜方法等
2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計	
推薦 帰国生 社会人 外国人	大学入学共通テスト	200	*200		200	*100	200				900	
			*100			*200						
	個別学力検査等				*400		*400				400	
追加合格 欠員補充	計	200	*200		200	*100	200				1300	
			*100			*400						*200
推薦 帰国生 社会人 外国人	大学入学共通テスト	200	*200		200	*100	200				900	
			*100			*200						
	個別学力 検査等							400			400	
追加合格 欠員補充	小論文 重視型										400	
	大学入学 共通テスト 重視型							100			100	
追加合格 欠員補充	計	200	*200		200	*100	200	400			1300	
			*100			*200						100

(注)3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

- (1) 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数(200点)を配点とします。
- (2) 前期日程個別学力検査の合格者については、以下のとおりとします。
 - (ア) 2科目受験者の場合は数学の点数(400点満点)と英語の点数(400点満点)にそれぞれ0.5を掛け、各200点満点に換算して高得点順に、最大で上位40位以内を合格者とします。ただし、一定の基準に満たなかったものをのぞきます。
 - (イ) 1科目受験者及び2科目受験者のうち、上位(ア)に含まれなかった者を対象とし受験科目の高得点順に合格者を決定します。なお、2科目目受験者については、数学または英語のいずれか得点の高い教科により合否判定を行います。また、数学及び英語の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
- (3) 後期日程については、出願時に小論文重視型か大学入学共通テスト重視型を選択して下さい。
- (4) 小論文の文系型及び理系型のそれぞれの得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
- (5) 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

2024年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）

別表3

学部・学科等名 及び入学定員等 〔2023年度〕 〔志願倍率〕	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
医学部 医学科 前期 一般枠 65人 地域医療枠 (6人)注3 〔4.3〕	前期 2月25日 2月26日	国 地歴 公民 数 理 外	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B【必須】 物, 化, 生から2 英, 独, 仏から1 〔5教科7科目〕	数 理 その他	数I, 数II, 数III, 数A, 数B 物基, 物, 化基, 化 小論文(国語と英語の能力を問うことが ある) 面接(集団面接/25分/面接員複数)
医学部 保健学科 105人 前期 71 後期 34 〔5.4〕	看護学専攻 50人 前期 33 後期 17	前期	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	小論文I(英語の能力を問うことがある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)
		後期		その他	小論文I(国語と英語の能力を問うことが ある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)
	検査技術科学専攻 31人 前期 22 後期 9	前期		その他	小論文I(英語の能力を問うことがある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)
		後期		その他	小論文I(国語と英語の能力を問うこと がある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)
	理学療法学専攻 12人 前期 8 後期 4	前期		その他	小論文I(英語の能力を問うことがある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)
		後期		その他	小論文I(国語と英語の能力を問うこと がある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)
	作業療法学専攻 12人 前期 8 後期 4	前期		その他	小論文I(英語の能力を問うことがある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)
		後期		その他	小論文I(国語と英語の能力を問うこと がある) 小論文II(理系の能力を問うことがある)

医学部注意事項

〔注〕1 大学入学共通テスト試験の利用教科・科目について

(1) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目(「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等)を組み合わせて選択することはできません。

(2) 「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

〔注〕2 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

(1) 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。

(2) 医学科の前期日程では、大学入学共通テストの各教科について、傾斜配点(×0.5)を行います。

(3) 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

(4) 面接(*印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

〔注〕3 医学科の地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。

の実施教科・科目等について

(6/7)

2段階 選 抜	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別の選 抜方法等
	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計	
約3倍	大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100				450	推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等				150	150		150		※	450	
	計	100	*50	*50	250	250	100	150			900	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	推薦 帰国生 社会人 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							450			450	
	計	200	*100	*100	200	200	200	450			1350	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							450			450	
	計	200	*100	*100	200	200	200	450			1350	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	推薦 帰国生 社会人 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							450			450	
	計	200	*100	*100	200	200	200	450			1350	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							450			450	
	計	200	*100	*100	200	200	200	450			1350	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	推薦 帰国生 社会人 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							450			450	
	計	200	*100	*100	200	200	200	450			1350	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	追加合格 欠員補充
	個別学力検査等							450			450	
	計	200	*100	*100	200	200	200	450			1350	

2024年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）

別表3

学部・類名 及び入学定員等 〔2023年度〕 志願倍率〕		学力検査等の 区分・ 日程		大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等	
				教科	科目名等	教科等	科目名等
理工学部 313人 前期 267 後期 46 〔3.2〕	物質・環 境類 190人 前期 162 後期 28	前期 2月25日	国	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から2 英【必須】	数	「数I, 数II, 数A, 数B」又は 「数I, 数II, 数III, 数A, 数B」から1 「物基・物」 } から1 「化基・化」 } 「生基・生」 }	英語（コミュニケーション英語I、コミュ ニケーション英語II、コミュニケーション 英語III）
			地歴				
	公民	数	その他		面接（個人面接／約10分／面接員複数）		
	数					〔5教科7科目〕	
電子・機 械類 123人 前期 105 後期 18	前期 2月25日	国	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から2 英【必須】	数	「数I, 数II, 数III, 数A, 数B」 「物基・物」 } から1 「化基・化」 }	英語（コミュニケーション英語I、コミュ ニケーション英語II、コミュニケーション 英語III）	
		地歴					公民
公民	数	その他		面接（個人面接／約15分／面接員複数）			
数					〔5教科7科目〕		
	後期 3月12日	国	国【必須】 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A【必須】 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から2 英【必須】	数	「数I, 数II, 数III, 数A, 数B」 「物基・物」 } から1 「化基・化」 }	英語（コミュニケーション英語I、コミュ ニケーション英語II、コミュニケーション 英語III）	
	後期 3月12日	地歴					公民
	後期 3月12日	公民		数	その他	面接（個人面接／約15分／面接員複数）	
	後期 3月12日	数					〔5教科7科目〕

理工学部注意事項

〔注〕1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等）を組み合わせて選択することはできません。
- (2) 「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

〔注〕2 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

- (1) 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、リスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い配点とします。
- (2) 前期日程個別学力検査の理科の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
- (3) 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- (4) 面接(*印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。

の実施教科・科目等について

(7/7)

2段階 選 抜	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別の選 抜方法等
	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	総合型 推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等				200	200	100				500	
	計	200	*100	*100	400	400	300				1400	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	総合型 推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等								※			
	計	200	*100	*100	200	200	200				900	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	総合型 推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等				200	200	100				500	
	計	200	*100	*100	400	400	300				1400	
	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200				900	総合型 推薦 帰国生 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等								※			
	計	200	*100	*100	200	200	200				900	

[I] 音楽

○前期日程・後期日程

声乐試験と器楽試験を次のとおり行います。

1 声乐試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1)コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン第1巻(No.1～No.87)より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】 以下の楽譜を参考にしてください(試験において使用する楽譜は本学で用意します)。

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン1』

(2)『コンコーネ 50番』Op.9 中声用より、14番(ホ短調)、27番(ト長調)、32番(変ホ長調)の中から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。

【注】 1 任意に移調しないこと。

2 固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

3 伴奏者は本学で用意します。

2 器楽試験

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(b) 管、弦、打楽器(邦楽器を含む)及びピアノ

次の①、②を演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 使用する楽器は各自持参してください。ただし、以下の楽器は本学のものを使用してください。

・マリンバ musser [音域A～C 4 1/2 オクターヴ] マレットは持参してください。

・ハープ Aoyama Orpheus 47A [47弦ペダルハープ 音域0G～7C]

② ピアノ：任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(注) 声乐試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

〔Ⅱ〕美術

○前期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験の時間は3時間です。

○後期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験の時間は3時間です。

〔Ⅲ〕保健体育

○前期日程

1. 基礎的運動能力に関する試験

全員が受験してください。具体的な検査内容は当日説明します。

2. 運動種目に関する試験

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受験してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技））

B群：バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

野球（捕球や送球などを含む基本的なボール操作およびバット操作の技能）

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受験する種目用シューズ等））は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

○後期日程

基礎的運動能力に関する試験

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ）は、受験者が持参してください。

※ すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

7. 特別選抜

(1) 総合型選抜

理工学部 専門学科・総合学科特別選抜（大学入学共通テストを課さない）

実施学部・類名	理工学部	物質・環境類 電子・機械類
募集人員	(類) 物質・環境類 電子・機械類	(募集人員) 5名 7名
出願資格 出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校の職業に関する学科又は総合学科を卒業した者、又は2024年3月卒業見込みの者で、下記の要件を満たす者</p> <p>◎ 物質・環境類 次の(1)(2)を全て満たす者 (1) 出身学校において職業に関する教科・科目(注)を20単位以上修得又は修得見込みの者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 職業に関する教科・科目とは、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の各専門教科に属する科目に、「産業社会と人間」（これに準ずる学校設定教科・科目を含む。）を加えた教科・科目をいう。</p> <p>◎ 電子・機械類 次の(1)(2)を全て満たす者 (1) 出身学校において工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得又は修得見込みの者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>	
選抜方法	<p>第1次選抜（出願時提出書類による審査）と、第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う試験）の結果を総合して選抜します。</p> <p>第1次選抜 出願時に提出する下記書類により、志望類での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>① 調査書 ② 志望理由書 「志望類への進学を希望する理由」及び「大学卒業後の進路・将来の希望」について、記述してください（大学指定様式。各400字程度、志願者自筆）。</p> <p>③ 自己推薦書 これまでの活動や体験に基づいて、志望類で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（大学指定様式。800字程度、志願者自筆）。</p> <p>また、記載内容について客観的に証明できる資料がある場合は、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。</p> <p>証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p> <p>第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して、下記の試験等を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力等を総合的に評価します。</p> <p>面接 物質・環境類：個人面接／約20分／面接員複数／口頭試問を含む 電子・機械類：個人面接／約20分／面接員複数／口頭試問を含む</p>	
出願期間	2023年9月1日(金)から9月6日(水)	
選抜期日 (第2次選抜)	2023年10月5日(木)	
合格者発表	第1次選抜	2023年9月27日(水)
	第2次選抜	2023年11月1日(水)
その他	総合型選抜〈専門学科・総合学科特別選抜〉学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。	

(2) 学校推薦型選抜

共同教育学部 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

(1/12)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・国語専攻
募集人員	5名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、国語の評定平均値が4.3以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約25分／面接員複数／口頭試問含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

（2/12）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・社会専攻
募集人員	4名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、地理歴史及び公民の全履修科目の評定平均値が4.3以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

(3/12)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・英語専攻
募集人員	5名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、英語の評定平均値が4.3以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／20～30分／面接員複数／英語による質疑応答を含む）・小論文（英語による執筆を含む）及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>なお、英検、GTEC、TOEFL、TOEICなどの英語外部検定試験の成績又はスコアがある場合は、必ず提出してください。これらは「提出できる点数 原則3点以内」に含めないで、他の活動歴と合わせて3点を超えても構いません。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

(4/12)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・数学専攻
募集人員	8名	
出願要件	<p>次の各項に該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>1. 数Ⅱ、数Ⅲ、数Bを履修（見込みを含みます）している者 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、マセマティックスHLを履修（見込みを含みます）している者</p> <p>2. 学習成績概評がB以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者</p>	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／20～30分／面接員複数／口頭試問を含む）・小論文（主に数学的思考力を問う。数学的思考力には数Ⅲの内容を含む。）及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

（5/12）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・理科専攻
募集人員	3名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>1. 学習成績概評がAの者</p> <p>2. 学習成績概評がBかつ理科の評定平均値が4.1以上の者で、物理、化学、生物、地学のうち1科目以上を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、フィジックスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHL、地学のうち1科目以上を履修した者又は履修見込みの者</p>	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／30～40分／面接員複数／口頭試問を含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

(6/12)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・技術専攻
募集人員	1名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者 2. 高等学校の総合学科において工業に関する科目を20単位以上履修し卒業見込みの者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数／口頭試問を含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

(7/12)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・音楽専攻
募集人員	2名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>1. 学習成績概評がB以上の者</p> <p>2. 音楽の評定平均値が4.0以上の者</p>	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／20分～30分程度／面接員複数／口頭試問を含む）・実技試験及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
実技試験内容	<p>○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。</p> <p>1. 声楽試験</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一般選抜と同じ課題（63ページ参照）</div> <p>2. 器楽試験</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一般選抜と同じ課題（63ページ参照）</div> <p>（注）声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

（8/12）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・美術専攻
募集人員	2名	
出願要件	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB以上で、美術又は工芸の評定平均値が4.0以上の者 2. 学習成績概評がB以上で、美術及び工芸並びにこれらに類する科目（素描、絵画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザインなど）について計10単位以上修得又は修得見込みで、その評定平均値が3.5以上の者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接/25分～30分/面接員複数）・実技試験及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの）、作品制作証明書（※）、美術活動調査書、入選・入賞を確認できる書類（コピーでも可））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p> <p>※ 志願者本人が出身学校在籍中に制作した作品の写真（1作品につき写真1枚）を貼り付けて提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5点以内とする。 ・作品の分野は問わない。 	
実技試験内容	<p>用意された材料・用具を用いた立体造形物の制作、及び鉛筆デッサン。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デッサンのための鉛筆、消具等は、受験者が用意してください。 ・実技試験時間は、3時間です。 	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

（9/12）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・保健体育専攻
募集人員	3名	
出願要件	<p>出身学校1校につき1名とし、次の各項に該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB以上の者 2. 下記のスポーツ種目において、ブロック大会（例：関東大会）レベル以上に出場した者 または前述の競技実績に相当する競技力を持つと学校長が判断する者 スポーツ種目： 体操競技、陸上競技、水泳、球技（バスケットボール、サッカー、バレーボール、野球）、ダンス、柔道 3. 大学入学後、当該種目を継続しようとする意志がある者 	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接及び個人面接、集団面接：約30分／面接員複数／口頭試問を含む、個人面接：約15分／面接員複数／主に競技歴の確認）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの）、スポーツ活動調査書（高校在学中の活動歴）、競技成績を確認できる資料等（コピーでも可））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

(10/12)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・教育専攻
募集人員	2名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接（ただし、志願者数によって個人面接の場合もある）／約30分（個人面接の場合は約15分）／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

（11/12）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・教育心理専攻
募集人員	2名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接（ただし、志願者数によって個人面接の場合もある）／約30分（個人面接の場合は約15分）／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

共同教育学部 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

(12/12)

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・特別支援教育専攻
募集人員	5名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

情報学部 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

実施学部・学科名	情報学部	情報学科
募集人員	50名(プログラム特別枠最大で20名及びGFL特別枠若干名を含む)	
出願要件	<p>【一般枠】 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>【プログラム特別枠】 出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者で、以下の各プログラム内の要件のいずれかに該当する者</p> <p>A. 人文情報プログラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、国語の評定平均値が4.3以上の者 <p>B. 社会共創プログラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、地歴・公民の評定平均値が4.3以上の者 <p>C. データサイエンスプログラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、次のi~iiiのいずれかを満たす者 <ol style="list-style-type: none"> i. 実用数学技能検定：準1級以上 ii. 統計検定：3級以上 iii. 情報処理技術者試験(どの試験区分でも可)の合格 <p>D. 計算機科学プログラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、次のi~iiiのいずれかを満たす者 <ol style="list-style-type: none"> i. 実用数学技能検定：準1級以上 ii. 統計検定：3級以上 iii. 情報処理技術者試験(どの試験区分でも可)の合格 <p>なお、プログラム特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。加えて、プログラム特別枠に出願する場合は、AからDのいずれか1つを選抜して下さい。</p> <p>【GFL特別枠】 次のいずれかに該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、英語の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB(4.2~3.5)以上で、次のi~ivのいずれかを取得している者 <ol style="list-style-type: none"> i. 実用英語技能検定(英検)：2級以上 ii. TOEIC Listening & Reading Test：550点以上 (団体向けのTOEIC-IPは認めるが、IPテスト(オンライン)は除く) iii. TOEFL-iBT：50点以上(Home Editionは除く) iv. GTEC(4技能)(有効期間内のOFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)：1105点以上 <p>なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。</p>	

選 抜 方 法	<p>出身学校長から推薦された者について、出願枠ごとに選考を行い合格者を決定します。 なお、下記の出願区分3「プログラム特別枠・一般枠併願」又は5「GFL特別枠・一般枠併願」で出願し、各特別枠で合格とならなかった場合、一般枠にて選考を行います。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">出 願 区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一般枠</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>プログラム特別枠（A.B.C.D を選択）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>プログラム特別枠（A.B.C.D を選択）・一般枠併願</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>GFL特別枠</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>GFL特別枠・一般枠併願</td> </tr> </tbody> </table> <p>【一般枠】 選考は、面接（個人面接／15分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）総合して判定します。</p> <p>【プログラム特別枠】：最大で合計20名 A. 人文情報プログラム：最大で5名 選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）総合して判定します。</p> <p>B. 社会共創プログラム：最大で5名 選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）総合して判定します。</p> <p>C. データサイエンスプログラム：最大で5名 選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～iiiのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。</p> <p>D. 計算機科学プログラム：最大で5名 選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～iiiのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。</p> <p>【GFL特別枠】：若干名 選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～ivのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。</p> <p>◎小論文の得点について 文系型及び理系型のそれぞれの得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。</p> <p>◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など</p>	出 願 区 分		1	一般枠	2	プログラム特別枠（A.B.C.D を選択）	3	プログラム特別枠（A.B.C.D を選択）・一般枠併願	4	GFL特別枠	5	GFL特別枠・一般枠併願
	出 願 区 分												
	1	一般枠											
	2	プログラム特別枠（A.B.C.D を選択）											
	3	プログラム特別枠（A.B.C.D を選択）・一般枠併願											
4	GFL特別枠												
5	GFL特別枠・一般枠併願												
出 願 期 間	2023年11月1日（水）から11月7日（火）												
選 抜 期 日	2023年11月18日（土）												
合 格 者 発 表	2023年12月6日（水）												
そ の 他	学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。												

医学部医学科 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	医学部 医学科																													
募集人員	(出願区分) (募集人員) 一般枠 25名 地域医療枠 (12)名(注1) (注1) 地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。																													
出願要件	出身学校1校につき、一般枠及び地域医療枠を合わせて5名以内とし、次の各項に該当する者 1. 出身学校における調査書類、学習成績、適性評価等に優れ、かつ、調査書の学習成績概評がA段階に属し、人物も優れていて、学校長が責任をもって推薦できる者 ※ ④に該当する者については、調査書に④と表示してください。 2. 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修又は履修見込みの者 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHLのうち2科目以上を履修又は履修見込みの者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者																													
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、大学入学共通テスト、面接（集団面接／40分／面接員複数）、小論文及び出願書類（調査書、推薦書、適性資質調査書、志願理由書（地域医療枠で出願する者のみ））を総合して判定します。 合格者の判定はそれぞれの出願区分により行い、面接及び小論文の総得点（大学入学共通テストの成績は含まない）を基準とし実施します。大学入学共通テストの成績は学力水準の到達度を判定する資料とします。 なお、地域医療枠で出願し、合格判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格判定を行い、一般枠として合格となることがあります。 また、大学入学共通テスト、面接及び小論文のいずれかに不良のものがあつた場合は、総合点にかかわらず、不合格とします。 <table border="1" data-bbox="411 1305 687 1420"> <tr> <th colspan="2">個別学力検査等の配点</th> </tr> <tr> <td>小論文</td> <td>面接</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>※</td> </tr> </table> (注2) 面接(※)の点数は、偏差値化した値(平均50)を用います。 <table border="1" data-bbox="411 1473 1264 1800"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th> <th rowspan="2">配点</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国【必須】</td> <td>国 200</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>世A、世B、日A、日B、地理A、地理B }から1</td> <td>地歴・公民 100</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社、倫、政経、倫・政経</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A【必須】 数Ⅱ・数B【必須】</td> <td>数 200</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物、化、生から2</td> <td>理 200</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏から1 [5教科7科目]</td> <td>外 200</td> </tr> </tbody> </table> (注3) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等）を組み合わせることはできません。 (注4) 「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。 (注5) 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数（100点）の傾斜配点（×2.0）を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数（200点）を配点とします。	個別学力検査等の配点		小論文	面接	100	※	大学入学共通テストの利用教科・科目名		配点	教科	科目名等	国	国【必須】	国 200	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B }から1	地歴・公民 100	公民	現社、倫、政経、倫・政経		数	数Ⅰ・数A【必須】 数Ⅱ・数B【必須】	数 200	理	物、化、生から2	理 200	外	英、独、仏から1 [5教科7科目]	外 200
個別学力検査等の配点																														
小論文	面接																													
100	※																													
大学入学共通テストの利用教科・科目名		配点																												
教科	科目名等																													
国	国【必須】	国 200																												
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B }から1	地歴・公民 100																												
公民	現社、倫、政経、倫・政経																													
数	数Ⅰ・数A【必須】 数Ⅱ・数B【必須】	数 200																												
理	物、化、生から2	理 200																												
外	英、独、仏から1 [5教科7科目]	外 200																												

選 抜 方 法	<p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>
出 願 期 間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)
選 抜 期 日	2023年11月18日(土)、19日(日)
合 格 者 発 表	2024年2月13日(火)
そ の 他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>

医学部保健学科 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

実施学部・学科名	医 学 部	保健学科
募 集 人 員	(専 攻)	(募集人員)
	看護学専攻	30名
	検査技術科学専攻	9名
	理学療法学専攻	8名
	作業療法学専攻	8名
出 願 要 件	<p>次の各項に該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>1. 出身学校における学習成績及び人物に優れ、調査書の学習成績の全体の評定平均値が3.8以上の者</p> <p>2. 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修又は履修見込みの者</p> <p>※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHLのうち2科目以上を履修又は履修見込みの者</p>	
選 抜 方 法	<p>出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。</p> <p>選考は、面接（個人面接／5分程度を複数回／面接員複数）、小論文Ⅰ（英語による出題）・小論文Ⅱ（文系の出題）・小論文Ⅲ（理系の出題）及び出願書類（調査書、推薦書）を総合して判定します。</p> <p>◎推薦書について</p> <p>高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。</p> <p>（活動歴の例）</p> <p>英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。</p>	
出 願 期 間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選 抜 期 日	2023年11月17日(金)、18日(土)	
合 格 者 発 表	2023年12月6日(水)	
そ の 他	<p>学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

理工学部 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

実施学部・類名	理工学部	物質・環境類 電子・機械類				
募集人員	(類) 物質・環境類 電子・機械類	(募集人員) ※各類ともGFL特別枠若干名を含む 90名 55名				
出願要件	出身学校における成績及び人物に優れ、学校長が責任をもって推薦できる者で合格した場合は、入学することを確約できる者					
選抜方法	<p>合格者の判定は一般枠とGFL特別枠でそれぞれの基準により実施します。 なお、下記の出願区分「GFL特別枠・一般枠併願」で出願した場合、一般枠の合格基準を満たして、GFL特別枠の合格基準を満たさない場合は、一般枠として合格となります。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr><td>出願区分</td></tr> <tr><td>一般枠</td></tr> <tr><td>GFL 特別枠</td></tr> <tr><td>GFL 特別枠・一般枠併願</td></tr> </table> <p>【一般枠】 以下の2項目を総合して判定します。 1. 出願書類(調査書、推薦書) 2. 面接 物質・環境類(個人面接/約20分/面接員複数/口頭試問を含む) 電子・機械類(個人面接/約15分/面接員複数/口頭試問を含む)</p> <p>【GFL特別枠】 以下の4項目を総合して判定します。 1. 出願書類(調査書、推薦書) 2. 面接 物質・環境類(個人面接/一般試問:約20分/GFL試問:約10分/面接員複数/一般試問:口頭試問を含む、GFL試問:GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等) 電子・機械類(個人面接/一般試問:約15分/GFL試問:約5分/面接員複数/一般試問:口頭試問を含む、GFL試問:GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等) 3. 志願理由書 4. 英語外部検定試験の成績(GTEC(4技能)(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)、TOEFL-iBT、TOEIC Listening & Reading Test、英検、IELTS、TEAP)のうち1つ以上</p> <p>◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、活動歴を証明する書類を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内(特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内)とします。 (活動歴の例) 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など</p>		出願区分	一般枠	GFL 特別枠	GFL 特別枠・一般枠併願
出願区分						
一般枠						
GFL 特別枠						
GFL 特別枠・一般枠併願						
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)					
選抜期日	2023年11月21日(火)					
合格者発表	2023年12月6日(水)					
その他	学校推薦型選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。					

(3) 帰国生選抜

共同教育学部 帰国生選抜

(1/5)

実施学部・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・社会専攻
募集人員	若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	選考は、日本語による小論文・面接（集団面接／約30分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

共同教育学部 帰国生選抜

(2/5)

実施学部・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・数学専攻
募集人員	若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	<p>選考は、日本語による小論文（主に数学的思考力を問う）・面接（集団面接/20～30分/面接員複数/口頭試問を含む）及び出願書類を総合して判定します。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 帰国生選抜

(3/5)

実施学部・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・理科専攻
募集人員	若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	<p>選考は、日本語による小論文・面接（集団面接／30～40分／面接員複数／口頭試問を含む）及び出願書類を総合して判定します。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

共同教育学部 帰国生選抜

(4/5)

実施学部・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・美術専攻
募集人員	若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	選考は、実技試験・面接（集団面接／約25分～30分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。	
実技試験内容	学校推薦型選抜と同じ課題（73ページ参照）	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

共同教育学部 帰国生選抜

(5/5)

実施学部・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・特別支援教育専攻
募集人員	若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	選考は、日本語による小論文・面接（集団面接／約30分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

情報学部 帰国生選抜

実施学部・学科名	情報学部	情報学科
募集人員	若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	<p>選考は、日本語による小論文・面接（個人面接／15分／面接員複数）・学カテスト（数学及び英語）及び出願書類を総合して判定します。</p>	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

医学部医学科 帰国生選抜

実施学部・学科名	医学部	医学科
募集人員	若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフエを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	<p>選考は、数学、理科、小論文、面接（個人面接／25分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します（大学入学共通テストは課しません）。</p> <p>なお、出願要件3の資格取得者（国際バカロレア資格等取得者）、TOEIC、TOEFL等の語学検定取得者は、出願時に成績・スコアを提出することにより総合判定の参考とします。</p>	
出願期間	2024年1月22日(月)から2月2日(金)	
選抜期日	2024年2月25日(日)、26日(月)	
合格者発表	2024年3月7日(木)	
その他	<p>帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

医学部保健学科 帰国生選抜

実施学部・学科名	医 学 部	保健学科
募 集 人 員	各専攻とも若干名	
出 願 要 件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選 抜 方 法	<p>選考は、小論文Ⅰ（英語による出題）・小論文Ⅱ（文系の出題）・小論文Ⅲ（理系の出題）、面接（個人面接／20分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。</p>	
出 願 期 間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選 抜 期 日	2023年11月17日(金)、18日(土)	
合 格 者 発 表	2023年12月6日(水)	
そ の 他	<p>帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。</p>	

理工学部 帰国生選抜

実施学部・類名	理工学部	物質・環境類 電子・機械類
募集人員	各類とも若干名	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2022年4月1日から2024年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2022年4月1日から2024年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2022年又は2023年に取得した者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 	
選抜方法	<p>以下の項目を総合して判定します。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 出願書類 (2) 面接 <ul style="list-style-type: none"> 物質・環境類：個人面接／約20分／面接員複数／口頭試問を含む 電子・機械類：個人面接／約20分／面接員複数／口頭試問を含む 	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月21日(火)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	<p>帰国生選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。</p>	

(4) 社会人選抜

情報学部 社会人選抜

実施学部・学科名	情報学部	情報学科
募集人員	若干名	
出願要件	<p>次の1から10のいずれかに該当する者のうち、2024年4月1日現在、社会人経験（家事・家業従事者を含みます。）5年以上を有する年齢23歳以上の者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校を卒業した者又は2024年3月31日までに卒業見込みの者 2. 中等教育学校を卒業した者又は2024年3月31日までに卒業見込みの者 3. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2024年3月31日までに修了見込みの者 4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2024年3月31日までに修了見込みの者で、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者 6. 専修学校の高等課程（修業3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者 7. 文部科学大臣の指定した者 8. 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの 9. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの 10. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの <p>※ 上記9又は10によって本学の出願資格を得ようとする者は、「9.入学資格審査について」（97ページ）を参照してください。</p>	
選抜方法	選考は、小論文・面接（個人面接／15分／面接員複数）・学カテスト（数学及び英語）及び出願書類を総合して判定します。	
出願期間	2023年11月1日(水)から11月7日(火)	
選抜期日	2023年11月18日(土)	
合格者発表	2023年12月6日(水)	
その他	社会人選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。	

医学部保健学科 社会人選抜

実施学部・学科名	医 学 部 保健学科
募 集 人 員	各専攻とも若干名
出 願 要 件	<p>次の1から10のいずれかに該当する者のうち、2024年4月1日現在、社会人経験（家事・家業従事者を含みます。）3年以上を有する年齢25歳以上の者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校を卒業した者又は2024年3月31日までに卒業見込みの者 2. 中等教育学校を卒業した者又は2024年3月31日までに卒業見込みの者 3. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2024年3月31日までに修了見込みの者 4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2024年3月31日までに修了見込みの者で、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者 6. 専修学校の高等課程（修業3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者 7. 文部科学大臣の指定した者 8. 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの 9. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの 10. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの <p>※ 上記9又は10によって本学の出願資格を得ようとする者は、「9.入学資格審査について」（97ページ）を参照してください。</p>
選 抜 方 法	選考は、小論文Ⅰ（英語による出題）・小論文Ⅱ（文系の出題）・小論文Ⅲ（理系の出題）、面接（個人面接／20分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。
出 願 期 間	2023年11月1日(水)から11月7日(木)
選 抜 期 日	2023年11月17日(金)、18日(土)
合 格 者 発 表	2023年12月6日(水)
そ の 他	社会人選抜学生募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

(5) 私費外国人留学生選抜

実施学部 学科・類名	共同教育学部	情報学部	医学部		理工学部																																																									
			医学科	保健学科	物質・環境類 電子・機械類																																																									
募集人員	各専攻とも若干名	若干名	若干名	各専攻とも若干名	各類とも若干名																																																									
出願要件	<p>次の全ての項に該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は有する見込みの者。ただし、日本国の永住許可を得ている者は除く。(注1) 次のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2024年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部省告示第153号) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格(ライフを含む)を有する者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者、又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)から教育活動に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの(注2) 日本学生支援機構が行う「2023年度(令和5年度)日本留学試験(第1回又は第2回)」を、次のとおり受験した者(注3)。理工学部においては、さらにTOEFL-iBT、TOEFL-ITP(群馬大学で実施したもの)、TOEIC Listening & Reading TEST、TOEIC-IP(群馬大学で実施したもの)及びIELTSのうちいずれか1つを2022年1月以降に受験していること。 																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学部・学科・専攻・類名</th> <th rowspan="2">日本語</th> <th rowspan="2">数学</th> <th rowspan="2">総合科目</th> <th colspan="3">理科</th> <th rowspan="2">出題言語</th> </tr> <tr> <th>物理</th> <th>化学</th> <th>生物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">共同教育学部</td> <td>国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、特別支援教育</td> <td>○</td> <td>コース1</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>数学、理科、技術</td> <td>○</td> <td>コース2</td> <td>-</td> <td colspan="3">いずれか2科目選択</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>情報学部</td> <td></td> <td>○</td> <td>コース1 又は コース2</td> <td colspan="3">総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか2科目選択</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医学部</td> <td>医学科</td> <td>○</td> <td>コース2</td> <td>-</td> <td colspan="3">いずれか2科目選択</td> <td>英語</td> </tr> <tr> <td>保健学科</td> <td>○</td> <td>コース2</td> <td>-</td> <td colspan="3">いずれか2科目選択</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>理工学部</td> <td>物質・環境類 電子・機械類</td> <td>○</td> <td>コース2</td> <td>-</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table>	学部・学科・専攻・類名	日本語	数学	総合科目	理科			出題言語	物理	化学	生物	共同教育学部	国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、特別支援教育	○	コース1	○	-	-	-	日本語	数学、理科、技術	○	コース2	-	いずれか2科目選択			日本語	情報学部		○	コース1 又は コース2	総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか2科目選択			日本語	医学部	医学科	○	コース2	-	いずれか2科目選択			英語	保健学科	○	コース2	-	いずれか2科目選択			日本語	理工学部	物質・環境類 電子・機械類	○	コース2	-	○	○	-
学部・学科・専攻・類名	日本語					数学	総合科目	理科			出題言語																																																			
		物理	化学	生物																																																										
共同教育学部	国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、特別支援教育	○	コース1	○	-	-	-	日本語																																																						
	数学、理科、技術	○	コース2	-	いずれか2科目選択			日本語																																																						
情報学部		○	コース1 又は コース2	総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか2科目選択			日本語																																																							
医学部	医学科	○	コース2	-	いずれか2科目選択			英語																																																						
	保健学科	○	コース2	-	いずれか2科目選択			日本語																																																						
理工学部	物質・環境類 電子・機械類	○	コース2	-	○	○	-	日本語																																																						
<p>【私費外国人留学生選抜注意事項】</p> <p>(注1) 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校等(文部科学大臣が認定した在外教育施設を含む。)を卒業した者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。</p> <p>(注2) 個別の入学資格審査により本学への出願資格を得ようとする者は、2024年1月17日(水)までに次の問合せ先まで申し出て、所定の申請手続きを行い、認定を受ける必要があります。 問合せ先: 群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話: 027(220)7150 所在地: 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2</p> <p>(注3) 2023年度(令和5年度)日本留学試験の第1回、第2回のいずれも受験している場合は、利用する成績は受験者が指定するどちらか一方となります。</p>																																																														

選 抜 方 法	<p>大学入学共通テストを免除し、下記の①～③を総合して判定します。</p> <p>① 日本学生支援機構が行う「2023年度(令和5年度)日本留学試験」の成績。理工学部においては、さらに、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP(群馬大学で実施したもの)、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC-IP(群馬大学で実施したもの)及びIELTSのうち2022年1月以降に受験したいずれか1つの成績</p> <p>② 各学部で実施する個別学力検査等(次表のとおり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">学部・学科・類名</th> <th>個別学力検査等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">共同教育学部</td> <td>一般選抜(前期日程)と同じ試験等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">情報学部</td> <td>数学、英語及び面接(個人面接/15分/面接員複数)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医学部</td> <td>医学科</td> <td>一般選抜(前期日程)と同じ試験等</td> </tr> <tr> <td>保健学科</td> <td>一般選抜(前期日程)と同じ試験等及び面接(個人面接/15分/面接員複数)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理工学部</td> <td>物質・環境類</td> <td>面接(個人面接/約15分/面接員複数)</td> </tr> <tr> <td>電子・機械類</td> <td>面接(個人面接/約15分/面接員複数)</td> </tr> </tbody> </table> <p>③成績証明書</p>	学部・学科・類名		個別学力検査等	共同教育学部		一般選抜(前期日程)と同じ試験等	情報学部		数学、英語及び面接(個人面接/15分/面接員複数)	医学部	医学科	一般選抜(前期日程)と同じ試験等	保健学科	一般選抜(前期日程)と同じ試験等及び面接(個人面接/15分/面接員複数)	理工学部	物質・環境類	面接(個人面接/約15分/面接員複数)	電子・機械類	面接(個人面接/約15分/面接員複数)
	学部・学科・類名		個別学力検査等																	
共同教育学部		一般選抜(前期日程)と同じ試験等																		
情報学部		数学、英語及び面接(個人面接/15分/面接員複数)																		
医学部	医学科	一般選抜(前期日程)と同じ試験等																		
	保健学科	一般選抜(前期日程)と同じ試験等及び面接(個人面接/15分/面接員複数)																		
理工学部	物質・環境類	面接(個人面接/約15分/面接員複数)																		
	電子・機械類	面接(個人面接/約15分/面接員複数)																		
出 願 期 間	2024年1月22日(月)から2月2日(金)																			
選 抜 期 日	<p>各学部・学科・類の選抜期日は次表のとおりです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">学部・学科・類名</th> <th>選抜期日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">共同教育学部</td> <td>2024年2月25日(日)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">情報学部</td> <td>2024年2月25日(日)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医学部</td> <td>医学科</td> <td>2024年2月25日(日)・26日(月)</td> </tr> <tr> <td>保健学科</td> <td>2024年2月25日(日)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理工学部</td> <td>物質・環境類</td> <td rowspan="2">2024年2月26日(月)</td> </tr> <tr> <td>電子・機械類</td> </tr> </tbody> </table>	学部・学科・類名		選抜期日	共同教育学部		2024年2月25日(日)	情報学部		2024年2月25日(日)	医学部	医学科	2024年2月25日(日)・26日(月)	保健学科	2024年2月25日(日)	理工学部	物質・環境類	2024年2月26日(月)	電子・機械類	
	学部・学科・類名		選抜期日																	
共同教育学部		2024年2月25日(日)																		
情報学部		2024年2月25日(日)																		
医学部	医学科	2024年2月25日(日)・26日(月)																		
	保健学科	2024年2月25日(日)																		
理工学部	物質・環境類	2024年2月26日(月)																		
	電子・機械類																			
合 格 者 発 表	2024年3月7日(木)																			
そ の 他	<p>◎ 募集要項の発表時期については、98ページを参照してください。</p> <p>◎ 日本留学試験については、日本学生支援機構留学生事業部留学試験課へ照会してください。 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話：03(6407)7457</p>																			

- 備考 1. 共同教育学部卒業者は、所定の教育職員免許状を取得できます。
 なお、教員募集の出願資格は各都道府県等によって異なるので、出願する都道府県等の教育委員会に問合せてください。
2. 医学部医学科卒業者には、医師国家試験の受験資格が与えられます。
3. 医学部保健学科卒業者には、それぞれの専攻に対応した各国家試験の受験資格が与えられます。
4. 理工学部志願者のTOEFL-iBT、TOEFL-ITP、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC-IP及びIELTS試験の成績確認方法は、次表のとおりです。

対 象	成績確認方法
TOEFL-iBTのスコア (2022年1月以降に実施されたもの)	本人宛に送付されたスコア(Test Taker Score Report)のコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
TOEFL-ITPのスコア (2022年1月以降に群馬大学で実施したものに限り)	群馬大学が実施したTOEFL-ITPテストのスコアカードのコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
TOEIC Listening & Reading Testのスコア (2022年1月以降に実施されたもの)	Official Score Certificateのコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
TOEIC-IPのスコア (2022年1月以降に群馬大学で実施したものに限り)	群馬大学が実施したTOEIC-IPテストのScore Reportのコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
IELTSのスコア (2022年1月以降に実施されたもの)	本人宛に送付されたスコア(Test Report Form)のコピー1部(A4サイズ)を提出してください。

5. 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また面接時間の長さは可否には影響しません。

8. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご注意ください。

ア 一般選抜：2024年1月4日（木）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。（私費外国人留学生選抜を含みます。）

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、2024年1月4日（木）以前のできるだけ早い時期に相談してください。

イ 特別選抜：総合型選抜は2023年8月18日（金）まで、学校推薦型、帰国生及び社会人選抜は2023年10月2日（月）まで（医学部医学科の帰国生選抜は2024年1月4日（木）まで）としますが、なるべく早い時期に相談してください。（私費外国人留学生選抜を除きます。）

(2) 相談の方法

本学所定の相談書に医師の診断書（写し可）等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(3) 連絡先

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 電話：027（220）7150

9. 入学資格審査について

一般選抜については、36ページの出願資格⑨又は⑩、社会人選抜については93・94ページの出願要件9又は10により本学への出願資格を得ようとする者は、本学の入学資格審査を受け認定を得る必要があります。

詳細については、本学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/admission>）の入試情報を参照するか、本学学生受入課（上記8の(3)連絡先を参照のこと）へ問合せしてください。

10. 注意事項

(1) 受験票

大学入試センターから送付される令和6年度大学入学共通テスト受験票は、紛失したり汚損したりすることのないよう大切に保管し、本学の個別学力検査等の試験当日、本学受験票と一緒に必ず持参してください。

(2) 成績請求票

ア 大学入試センターから送付される成績請求票は、本学の学校推薦型選抜（医学部医学科）及び個別学力検査等の試験に出願する際に、他の出願書類とともに提出しなければなりません。したがって、紛失したり汚損したりすることのないように大切に保管してください。

イ 本学への出願には、志願する学部の試験区分に従い、「推薦型選抜用」、「前期日程用」若しくは「後期日程用」を使用してください。

(3) 写真

本学への出願には、令和6年度大学入学共通テストの受験票に使用した写真と同じもの（タテ4cm×ヨコ3cm1枚）を使用するのが望ましいですが、紛失等やむを得ない場合は、出願前3か月以内に撮影したものを使用してください。

11. 入試過去問題の利用について

(1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

(3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。

(4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。

<https://www.nyushikakomon.jp>

12. 募集要項の発表時期

募集要項の種別	発表時期	備考
一般選抜学生募集要項	9月中旬	群馬大学ホームページで公開
私費外国人留学生選抜募集要項	9月中旬	群馬大学ホームページで公開
総合型選抜学生募集要項	8月上旬	群馬大学ホームページで公開
学校推薦型選抜学生募集要項	9月中旬	群馬大学ホームページで公開
帰国生・社会人選抜学生募集要項	9月中旬	群馬大学ホームページで公開

13. 2024年度群馬大学一般選抜の志願状況等の発表

以下のWebサイトを通じて、志願状況等の発表を予定しています。

情報の内容	Webサイト	期間
志願者数・志願倍率	群馬大学ホームページ（大学からのお知らせ） URL https://www.gunma-u.ac.jp	○願書受付期間中更新 ○2024年2月6日(火) (確定値:13時)
追加合格及び欠員補充第2次募集実施の有無	群馬大学ホームページ（大学からのお知らせ） URL https://www.gunma-u.ac.jp	2024年3月28日(木) 以降

14. 類及び進級について

理工学部は、「類」による選抜を実施しております。

「類」とは幅広く理工学を学ぶためのものです。分野横断的な教育を強化し、IoT（Internet of Things:モノのインターネット）や持続可能な社会に向けた課題解決ができる人材を育成します。

入学後はまず「類」に所属し、教養教育や理工学基礎科目、類共通科目などを通して幅広い知識を身に着けます。その後、自分の適性を考えながら「プログラム」を選択します。従来の伝統的な学術分野を背景とするプログラムに加えて、理工学の知識を基にした食品工学、化学と物理の融合した材料科学、電気と機械の融合した知能制御などユニークなプログラムによって、みなさんの専門性を育てていきます。

進級する教育プログラムについては、学生の希望や成績等をもとに決定されます。

(1) 物質・環境類

2年次後期から、応用化学プログラム、食品工学プログラム、材料科学プログラム・化学システム工学プログラム、土木環境プログラムに分かれます。材料科学プログラム・化学システム工学プログラムについては、3年次後期に「材料科学プログラム」と「化学システム工学プログラム」に分かれます。

ア 応用化学プログラム

物質の性質・構造に関する分野や遺伝子、生命科学分野について学びます。

イ 食品工学プログラム

食品工学の基礎や食品の製造に関わる食品生産科学について学びます。

ウ 材料科学プログラム

物質科学と金属工学を基軸として、材料開発に関する基礎から最先端の知識と技術を幅広く学びます。

エ 化学システム工学プログラム

物質・エネルギーを無駄なく、クリーンに利用・生産するための知識と技術を学びます。

オ 土木環境プログラム

自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の計画・整備・維持管理のための技術を学びます。

(2) 電子・機械類 3年次前期から、三つの教育プログラムに分かれます。

ア 機械プログラム

エネルギー変換技術や材料加工技術、機械力学技術について学びます。

イ 知能制御プログラム

超スマート社会を創造する知能化メカトロ制御技術、IoTによるエネルギー制御技術について学びます。

ウ 電子情報通信プログラム

最先端のデバイス、通信技術、IoTシステムなどの情報技術について学びます。

「空白ページ」

入 試 情 報

■ 群馬大学ホームページ <https://www.gunma-u.ac.jp/admission>

「入試情報」において、以下の情報等をお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会・オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学料・授業料等）・奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法



入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分（土・日曜日、祝休日、年末年始を除く）

本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

■ 本要項及び入学試験全般に関するお問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152 / FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■ 各学部入試担当係

○共同教育学部（入学試験係）

電話 027-220-7225 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22
（保健学科）027-220-8909

○理工学部（入試・大学院係）

電話 0277-30-1037 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

LINEとTwitterから大学情報をリアルタイムでお届けします。



https://page.line.me/gunma_univ_pr



https://twitter.com/gunma_uni_ad

群馬大学公式HP
学生募集要項



<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g2107>